神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年8月21日 作成

インフルエンザ

ヘルパンギーナ

流行性耳下腺炎

神戸市感染症情報センター

設置定占数

48 報告定点数 ヶ所

7

3

10

14

ヶ所

10

48

ヶ所

第 32週 平成29年8月7日 平成29年8月13日

10000				<u> </u>			/ //!																							
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳 7	/歳 8	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ																														

報告定点数 31 ヶ所 小児科 設置定点数 ヶ所 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 7歳 | 8歳 東灘 須磨 計 ~14歳 ~19歳 20歳~ 兵庫 長田 西 灘 中央 垂水 疾病名称 6 RSウイルス感染症 15 4 34 22 咽頭結膜熱 3 25 3 3 11 3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 7 10 26 19 8 6 16 感染性胃腸炎 10 11 23 42 11 118 8 6 水痘 29 18 2 11 8 29 21 135 6 41 24 21 17 1 手足口病 16 伝染性紅斑 突発性発疹 3 6 5 百日咳

48

20

5

RSウイルス感染症の定点あたり の患者数が国・県ともに増加して おり、神戸市でも過去10年の同時 |期と比べて、一番多くなっていま |す。また、神戸モデルにより、い くつかの乳幼児施設からも患者発 生報告がありました。

冬が流行期のRSウイルス感染症 は、2~8日の潜伏期の後、上気道 症状(鼻汁、咳嗽など)を発症し ます。乳幼児において、生後1歳 までに半数以上が、2歳までにほ ぼ100%が初感染を受け、うち、 |30~40%が下気道炎に至ます。通 常は予後良好ですが、3%が重症 化します。発症後は、1週間~10 日間症状がみられ、この期間に気 道分泌物から接触感染・飛沫感染 します。

流行期ではありませんが、発生 動向に注目し、手洗い、うがいを 励行し、予防や感染拡大防止に努 めましょう。

神戸モデルについて ILI情報センター

眼科			設置足	定点数		10	ヶ所																			神戸モ	テルにつ	ついて	ILI情報
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎																													
达								1		1																1			

2

10

11

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

3

報告定点数

東灘区〇ノロウイルス感染症1例:1歳 女

北 区〇細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例:0歳5ヶ月 女

垂水区〇細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例:年齢性別不明

〇帯状疱疹1例:年齢不明 女

西 区〇細菌性腸炎(病原性大腸菌O8)1例:14歳 女

〔お知らせ〕バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。 神戸市 発生動向 〔検索〕

「ILI情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック

【市内の感染症の状況】

今週の手足口病の定点あたり患者数は4.3人となり、警報レベル(定点あたり5人以上)を下回りました。

【行政検査情報】※行政検査:公衆衛生上、問題となる病原体について市が行う検査 ○ジカウイルス感染症・チクングニア熱・デング熱(四類感染症)疑い 検査結果:陰性

5

- •68歳 男性
- ・蚊に刺された記憶はないが、流行地域(ベトナム)に1週間滞在。

8

2

- ・帰国後すぐに発熱あり。
- ・症状:皮疹、関節痛、筋肉痛、水様性下痢など

【コメント欄の用語解説】

神戸モデル(感染症早期探知・地域連携システム):地域・学校園・施設・医療機関等と保健所・区との連携強化により 感染症予防を図る取組み。施設内の感染症発生時、早期に保健所保健センターへ報告する連携体制がある。

全数把握对象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	D 1100	1-144-017-14	<u> </u>		- /			
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0~4歳	2017年8月12日	2017年8月14日	2017年8月16日	O 157 (VT1VT2)	便培養法	腹痛、血便 発熱	不明	-
女	10代	2017年8月4日	2017年8月9日	2017年8月15日	O121、O143 (どちらもVT2)	便培養法	腹痛、嘔吐 水様性下痢	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)

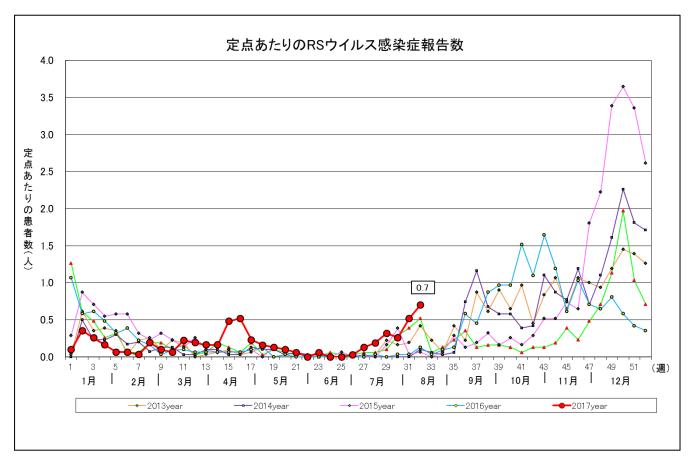
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	10代	2017年8月8日	2017年8月9日	2017年8月10日	病原体不明	臨床決定	発熱、頭痛 意識障害	不明	-

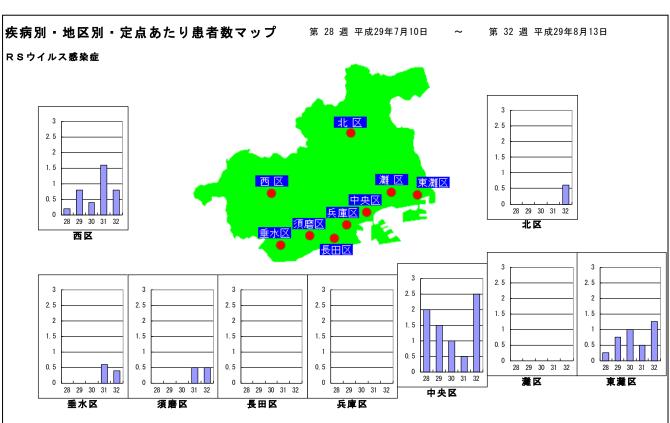
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 クロイツフェルト・ヤコブ病)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	備考
女	70代	2017年3月	2017年3月27日	2017年8月4日	弧発性プリオン病	臨床症候 検査(脳波、脳MRI、 14-3-3蛋白)	ミオクローヌス 錐体路症状 小脳症状 上肢筋緊張亢進	入院直後に 意識障害

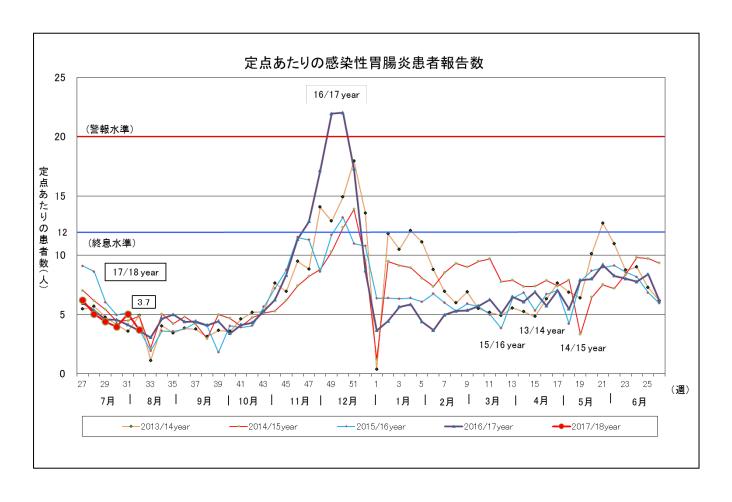
神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

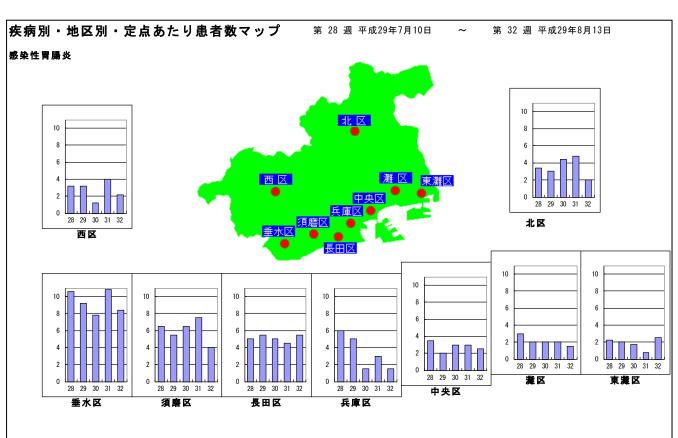
病原体	検体	区	状況
	咽頭ぬぐい液	中央	0歳9ヶ月男児(7/31採取、発熱なし、手足口病)
	咽頭ぬぐい液	東灘	2歳0ヶ月女児(8/1採取、39.0℃、手足口病)
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	東灘	3歳女児(8/1採取、39℃、手足口病)
	咽頭ぬぐい液	中央	5歳2ヶ月男児(8/1採取、発熱なし、手足口病)
	咽頭ぬぐい液	中央	1歳男児(8/1採取、39℃、手足口病)、通っている保育所で複数の患者発生





※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は 区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把 握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。





※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は 区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把 握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。